



行動力とは、心が夢を見続けていることの結果だ。



Peugeot 605
Six cent cinq

フランス産高級車の美点。国際化、ボーダレス化が進展する現代において、製造メーカーの国籍から論を起すことは、いささか時代錯誤の感がなくありません。現に1993年に生産されたプジョー605の65%は、フランス以外の国に輸出されています。また、長年のパートナーとしてスタイリングの共同開発を担当したピニンファリーナ社は、ご存じのようにイタリアの会社です。しかし、当然のことながら、国際化とは無国籍化を意味するものではありません。それぞれの国や地域の伝統や文化、そこに暮らす人々の価値観や感性が、国境を越えて交流することこそ、本来の意義が存在すると言えます。日本における「外車」には、そのような国際化時代の商品としての、明白な独自性が不可欠だと考えるのです。プジョー605が他の欧州産もしくは日本産の高級車と異なる最大のポイントは、そのスタイリングです。スラントした薄いグリル。フロントのピラーとほとんど同じ角度に傾斜したリアピラー。滑らかな丸みに絞こんだ前後のコーナーなど、ひとつ間違えば、即座にスポーティと形容されそうな軽快さを備えています。「高級車とは、威厳にあふれた重々しいデザインであるべき」という常識は、お洒落の国フランスには存在しないのです。そして第2のポイントは、ステアリングを握る愉しみの違いです。人車が一体となった愉悦の時間を過ごすために、エンジンは常にアクセルの踏み込みを待ち、サスペンションとタイヤは突然の横Gのために身構えています。ショーファードリブンの安心感を重視するタイプ的高级車には無縁なこの性能こそ、プジョー605を所有することの醍醐味。運転することが大好きなフランス人は、例えVIPと言えども、そう簡単に特等席を他人に譲り渡したりはしないのです。最後にもうひとつ、フランス国籍を持つライオン一族の真骨頂をご紹介しますれば、それは、快適性に対する徹底的なこだわりです。路面の状況や乗車人数、さらには速度のいかにかわらず、その乗り味は、あくまでもマイルド。操縦性の向上には特効薬とされる硬めのサスペンションを頑固に拒否し続ける姿勢は、頭で考える事より身体での評価を重視するフランス人の食欲さを物語っていると言えます。

COCKPIT

プジョー流VIP接遇法…①

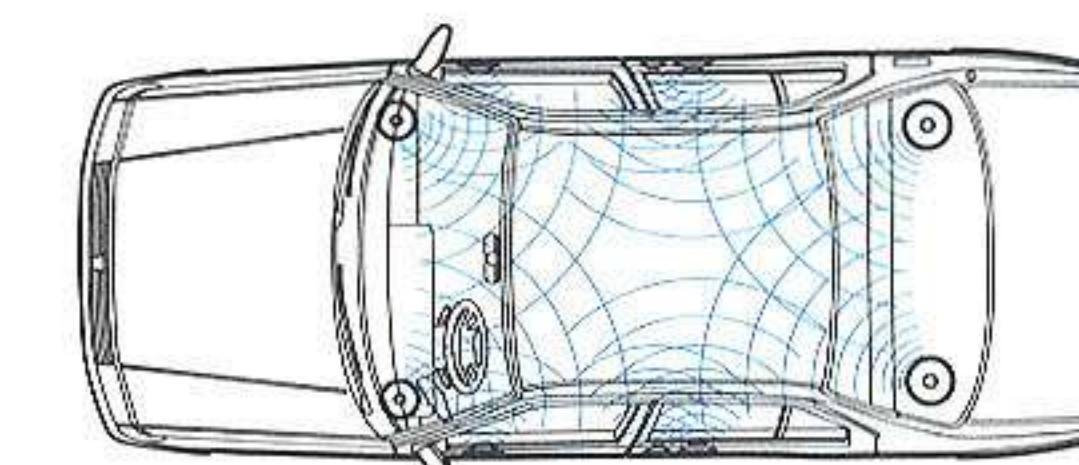
もしもお嫌いでないとしたら、私たちのお薦めは、ステアリングを握る特権のついた唯一のシート、つまり運転席です。ゆったりとしたサイズの座面は、表面が柔らかく内部が適度な堅さを持つフランス流の快適仕様。ポジション調節は電動式。厳寒時に備えてシートヒーターも採用しています。シートベルトは、ハイトアジャスターによる調節も可能。一段とリファインされたグッドデザインのインストルメントパネルからコンソールには、フルオートエアコン、10個のスピーカーを駆動するオーディオ装置、トリップコンピューターなど、最新の装備がリクエストに備えて待機しています。オーディオのコントロールは、ステアリングのコラムに配したリモコンスイッチでもOK。ステアリングのパワーアシストは車速感應式。チルト(上下)&テレスコピック(前後)に調節できるハンドルのセンターにはエアバッグを内蔵。ブレーキにはABSを標準装備しています。クルーズコントロールに任せて悠然たるドライブを楽しむか、4速ATをムチに170馬力を疾駆させるか、お気に召すままにどうぞ。プジョー605のおもてなしは、常に、柔軟かつ真摯です。



パワーシート(運転席/助手席)



シートヒーター



臨場感あふれるサウンドが楽しめる10スピーカーシステム。

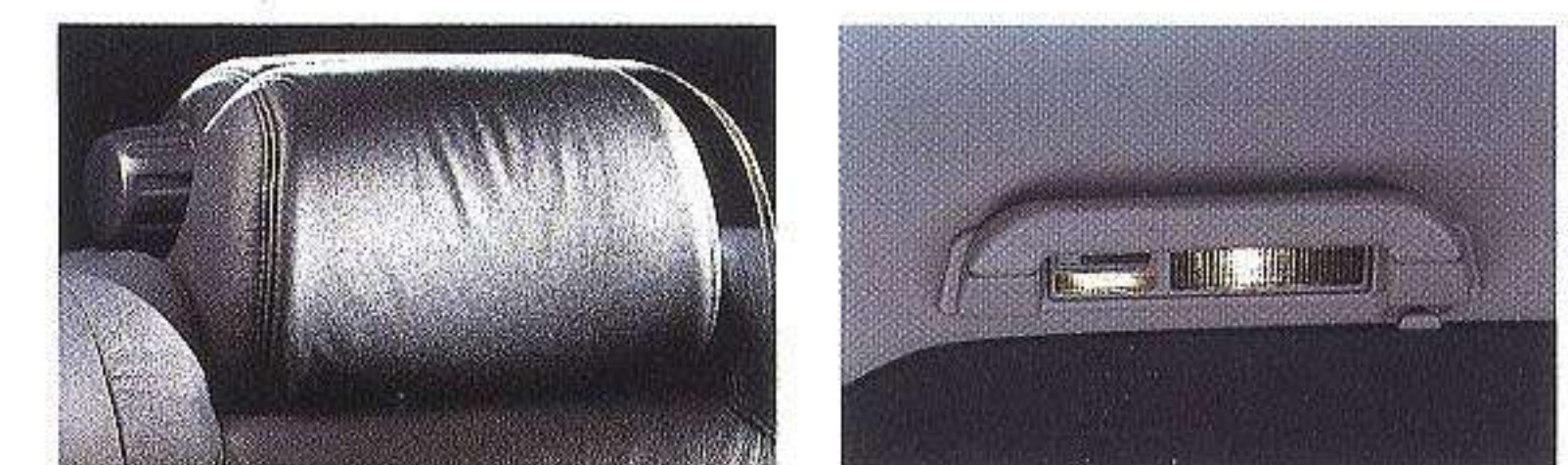
INTERIOR

フジョー流VIP接客法…②

一見スリムに感じられる605のボディですが、実際のスリーサイズは実に堂々たるもの。しかも4765mmの全長は6気筒エンジンとトランスミッションを横一列に並べたFFレイアウトの採用で2800mmという長いホイールベースを実現し、1800mmの全幅に組み込まれた、フジョーの伝統とも言べきスペース効率に優れるサスペンションとの相乗効果で、外観からの予想を超えた、広い室内空間を提供しています。従って、本来のVIP席たる後席のためのスペースも余裕十分。分厚いクッションを持つソファの中央には大型のアームレストを配し、前席との間にはゆとりあるレッグルームを有しています。ヘッドレストは高さで前後の調整が可能。シートベルトは、中央席をも含めて快適かつ安全度の高い3点式を採用。センターピラーおよびセンターコンソールの後部には、花粉フィルター付きのエアコンから送られる風を導くダクトが配されています。リアウインドウからの日射を防ぐべく、パーセルシェルフにはブラインドを内蔵。乗降時に便利なカーテシランプやちょっとした調べもの用のマップランプなどを含めて、賓客を迎えるための配慮は万全です。



フルオートエアコン



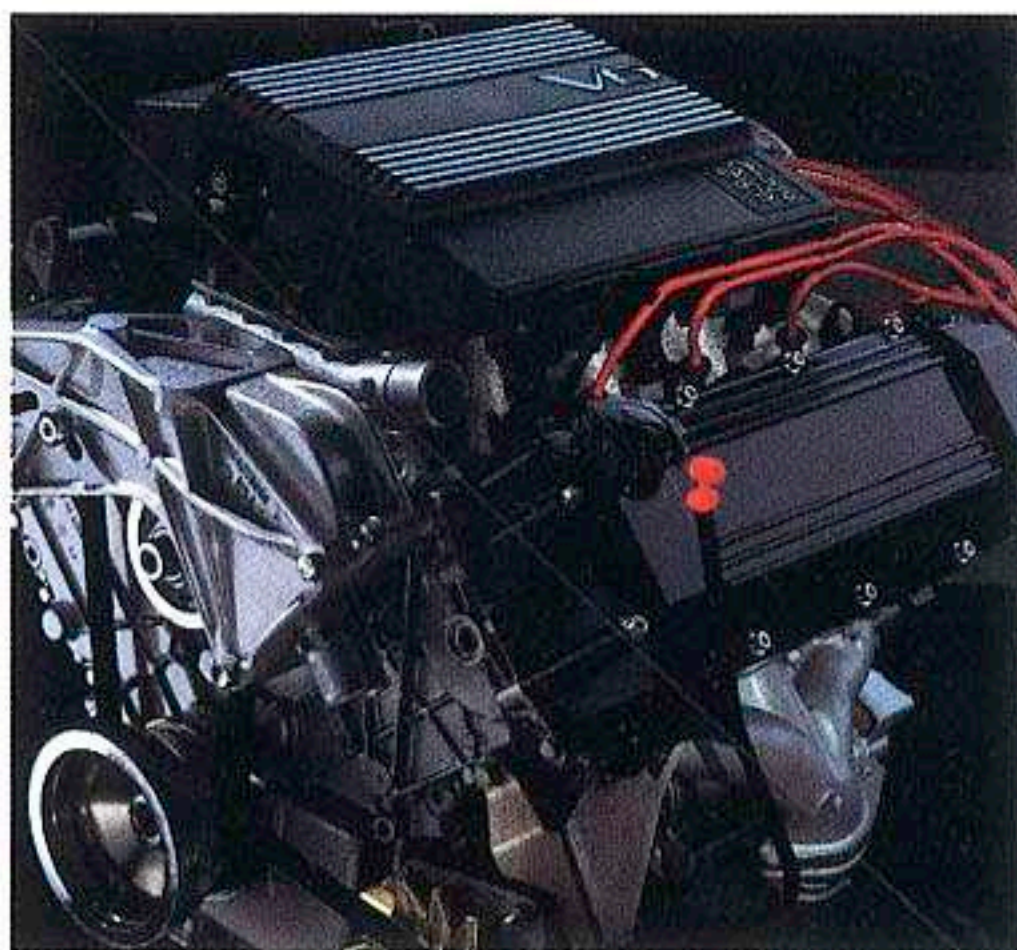
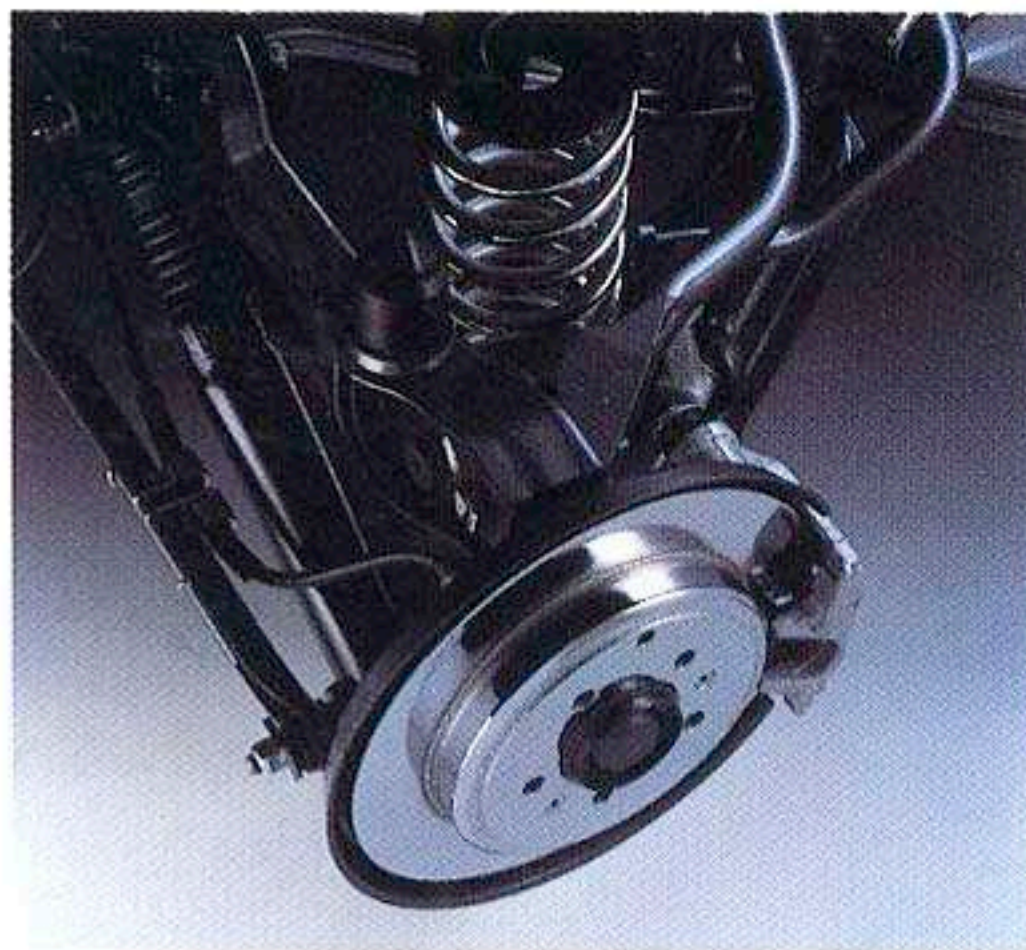


POWER UNIT & SUSPENSION

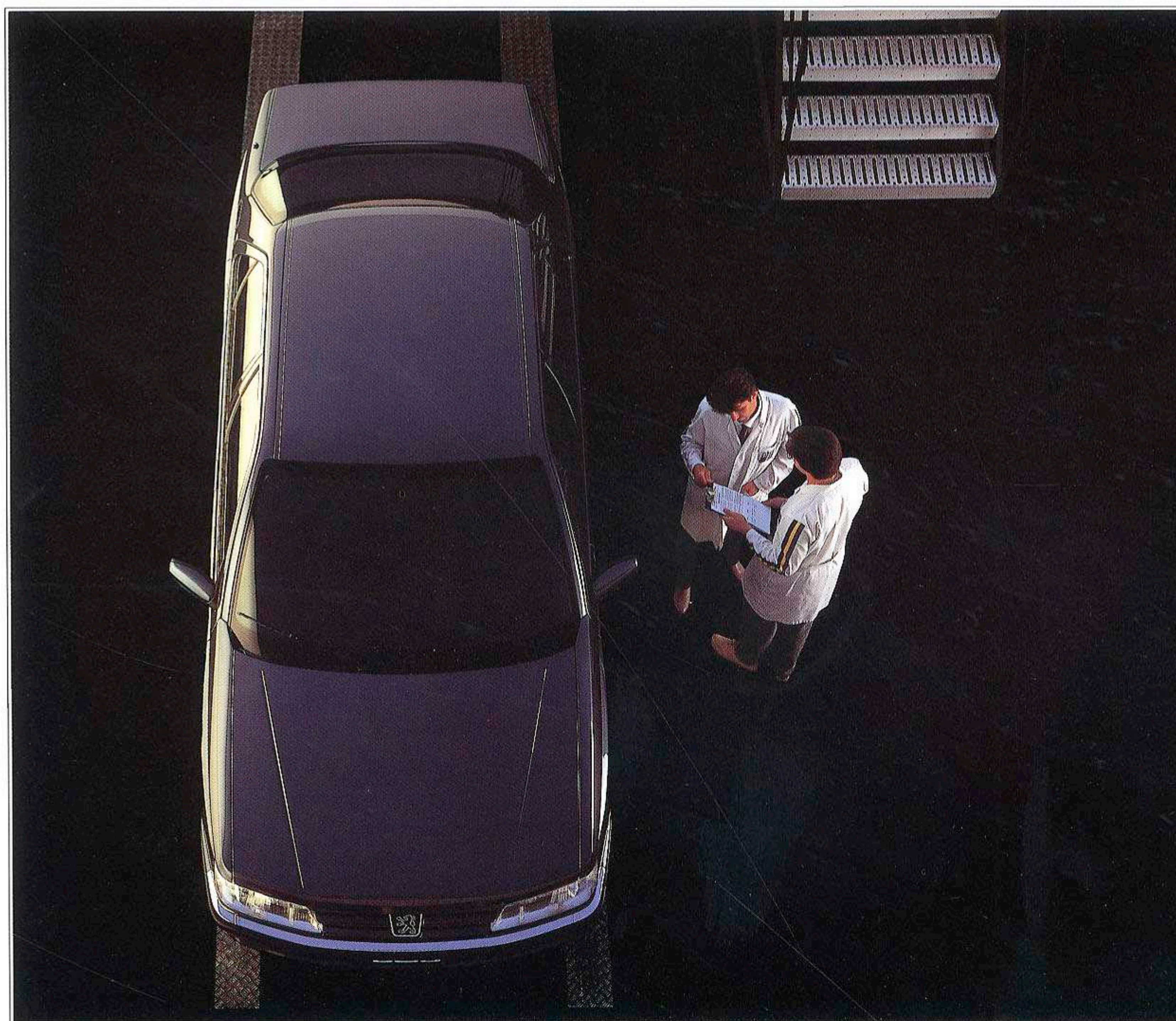
プジョー流VIP待遇法…③

605エンジンのもてなしは、まず、自らの身の処し方から始まります。直径93mmの太いシリンダー6個を、1列に並べるのではなく交互に90度づつずらしたV字型に配することで間隔を詰め、全長を短くしています。それによって、トランスミッションを連結した状態でも、ボンネットの中に横向きに搭載することが可能になりました。つまり、エンジンルームの寸法を短く、人間のためのスペースを長くしているのです。そして静粛性。油圧式で調整不要のタペットや液体封入式のエンジンマウント、アンチトルクロッドなどの採用で、振動や騒音の発生を抑えています。言わば自らの存在を限りなく目立たなくする努力をしているのです。が、しかし、ひと度ご主人さまのお呼びがかかれば、アクセルの踏み込み量と車速および回転数、さらに吸気温度からバッテリーの電圧までを瞬時にチェックして、最適な燃料噴射量と点火時期で武装したコンピューター付ライオンがその姿を現します。最高出力、最大トルクなどの定常的なデータより、アクセルからの司令にどれだけ素早く反応できるか。そして、爪先の微妙な動きにも、いかにしなやかに従うことが

できるか…。605エンジンの美味しさは、まさに、その生きもののような柔軟性に存在するのです。605のおもてなしは、サスペンションでも同様です。先ずはスペースセービング。前輪ストラット、後輪ウィッシュブーンという、いわば常識的なシステムを、可能な限りコンパクトにまとめています。その上でプジョー流もてなし術はここでも、最善を求めました。4本のタイヤとボディをつなぐアーム類は、周到に計算された幾何学的な配置と柔軟な関節によって、路面からの振動を吸収するように躡けられています。405以下のプジョー各車とは後輪のサスペンション形式を異にするにもかかわらず、



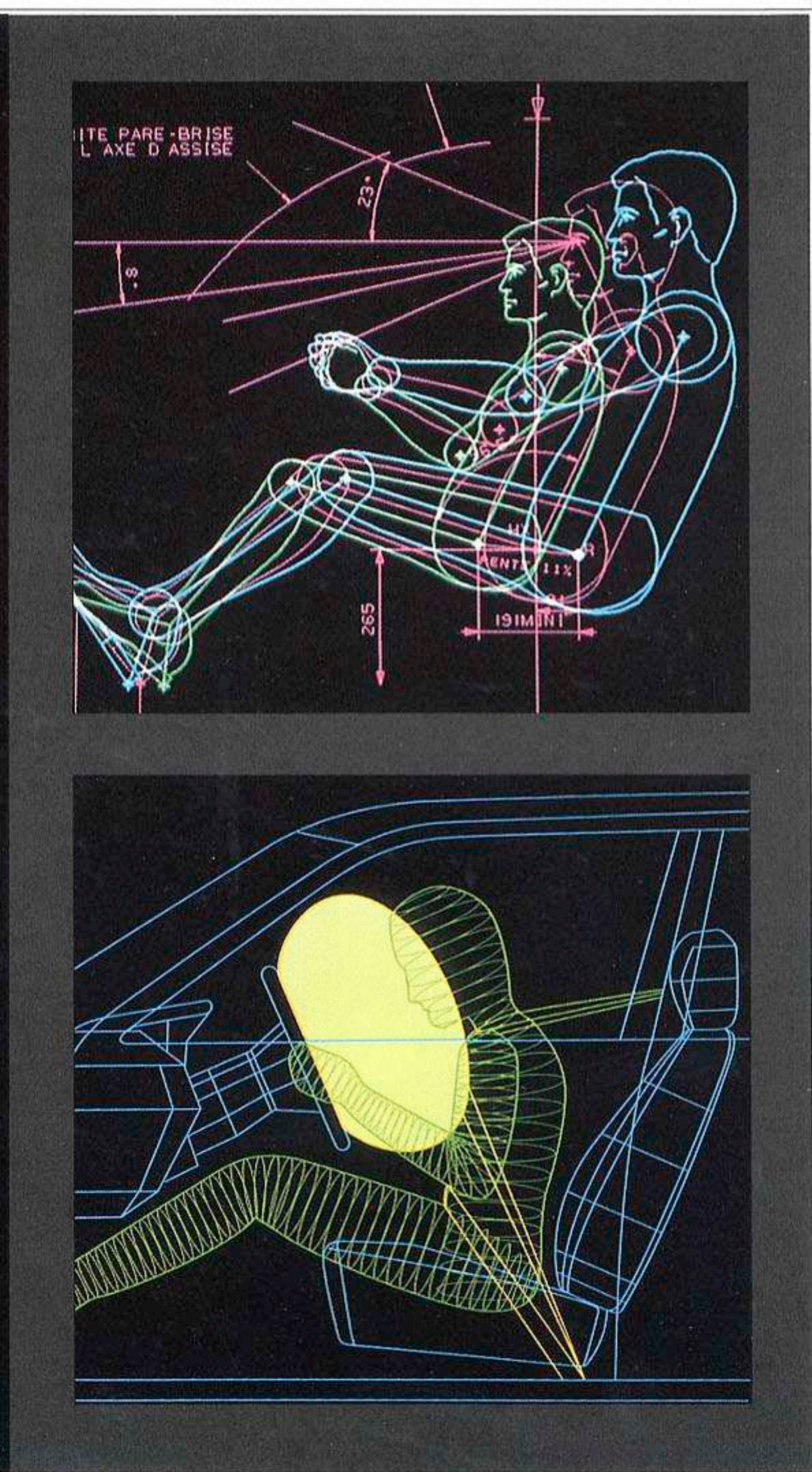
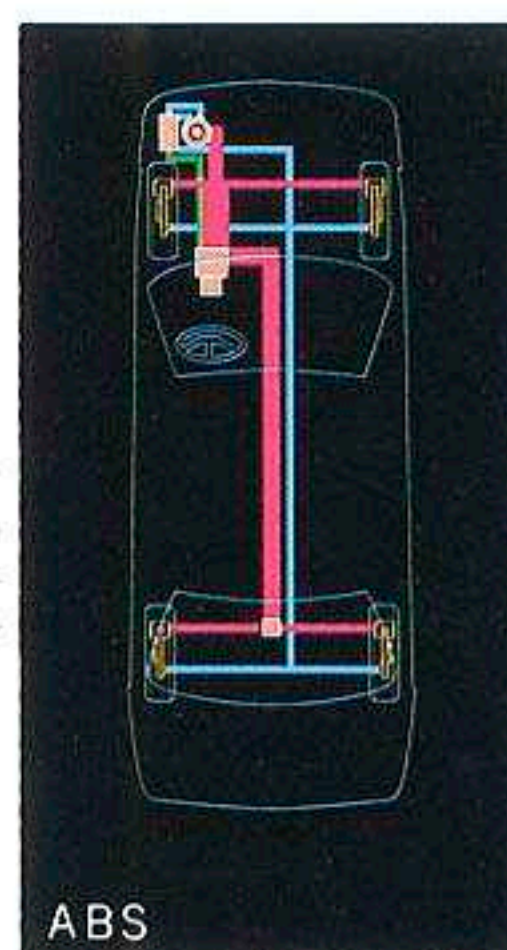
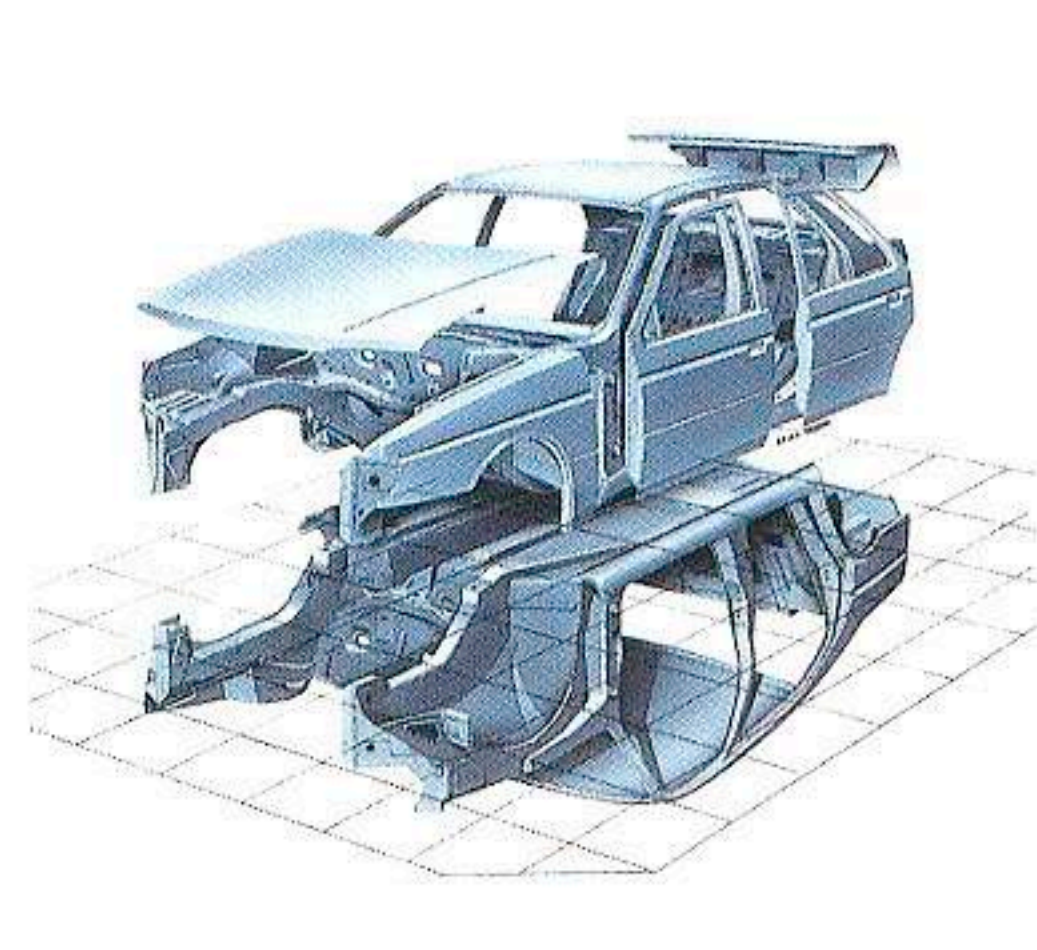
「猫足」と評されるしなやかな乗り味は不変。最良の乗り心地の提供が、プジョーにとっては結果ではなく目的であることを、雄弁に物語る事実と言えましょう。そして、お楽しみは、まだ続きます。後輪にあえて新型のサスペンションを採用してまでこだわったのは、このVIPカーを思いのままに走らせたいという願い。遠心力から後輪のグリップを守るパッシブ4WS機構や、ソフトとスポーツが選択できる電子制御ショックアブソーバーの採用が単なる飾りでないことは、もはや申し上げるまでもありますまい。お望みとあれば、時には強烈な横Gを堪能していただくのも、605ならではのおもてなしなのです。



SAFETY

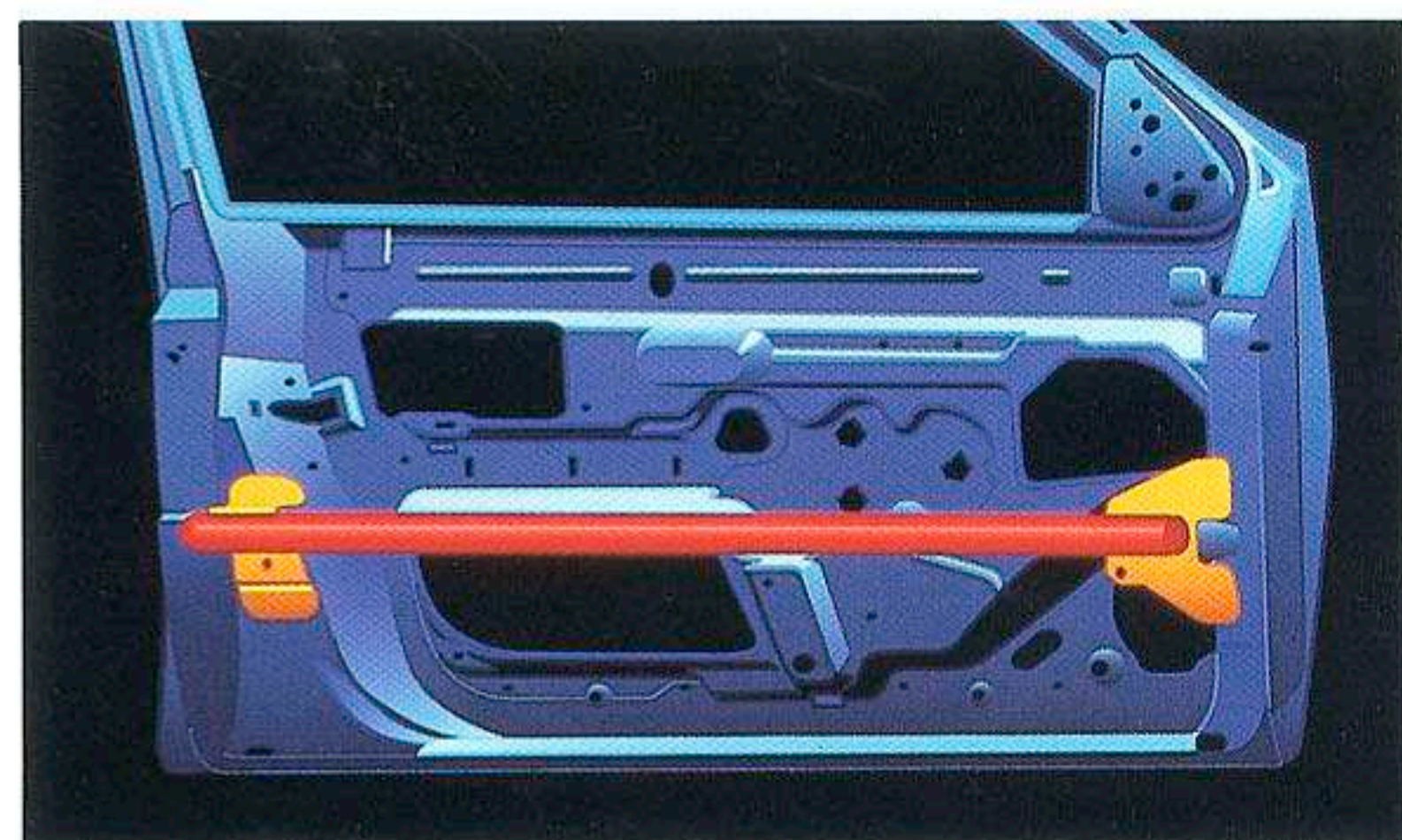
プジョー流VIP待遇法…④

605のもてなし術、その最終章は安全性です。もちろん、別の視点からは、605のすべてが安全の確保に貢献しているとも言えましょう。事故に遭遇した時の安全性をパッシブセーフティ、危険を回避する安全性をアクティブセーフティとする一般論に準じれば、もう一段階前に、本当は、危険を寄せ付けない安全性が存在するからです。いわば予防安全性、もしくはプリセーフティとも称すべきこの安全性は、主に、運転者の心身を正常に保つためのもの。いかに危険を回避する能力が高い車でも運転者が正常な判断や操作ができなければ、事故を避けることはできません。605が身上とする並はずれた快適性は、その意味で、乗る人の安全を守るための最大の力になっているのです。運転者の意志に忠実な反応を見せるエンジンや、安定感に満ちた操縦性、前輪に冷却性の良いベンチレーティッド式を持つ4輪ディスクブレーキ、濡れた路面やコーナリング中でもステアリングの効きを残した安全なブレーキングを可能とするABSなど、危険な状態を避けるための安全性は、そのすべてが605の醍醐味たる運転を愉しむ性能と表裏



の関係をなすものばかり。「速い車ほど安全」という原則は、VIPカーにおいても不変です。そして、パッシブセーフティです。605のボディは、先ず設計の段階でコンピューターによる徹底的な安全チェックを施されています。前、後はもちろん、側面からの衝突をも想定したシミュレーションによって、試作車ができる前にそのダメージが測定され、必要に応じて補強されたのです。次に実車テスト。何台もの試作車が、確認と改良のために実際の衝突を経験し、最終の設計に反映されました。要点は、ただひとつ、乗員のための居住スペースの確保です。エンジンルームやトランクは、有効なクラッシュブルゾーン

として設計されています。反対に、各ビラーやフレームは、あくまでも頑強に自らの持ち場を死守しています。その結果、48km/hでの正面衝突におけるステアリングの突出量は、EEC規格の128mmに対して、わずか30mmという好成績。ステアリングに内蔵するエアバッグと共に、危険度の高い運転席の安全性を守っているのです。4枚のドアの内部には、サイドインパクトバーを装備。シートベルトは、万一の衝突時のみ、強力に乗員をサポートするプリテンショナー機構付き。安全への切札とされるシートベルトの掛けごちを少しでも良くしたい…と、これは私たちプジョーからの、ささやかなおもてなしです。





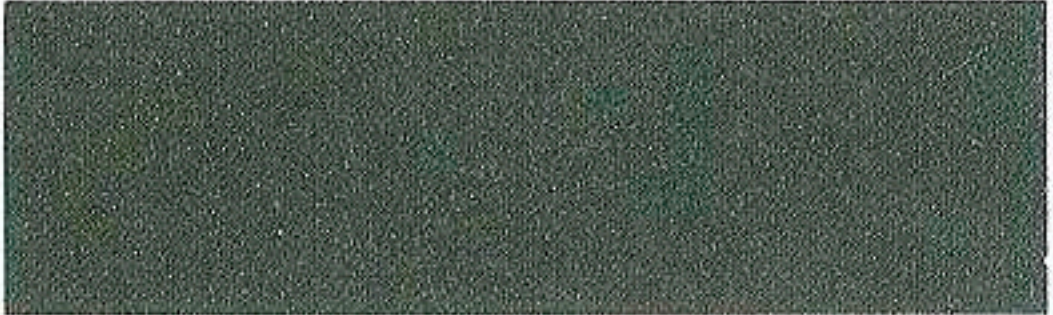
BODY COLOR 全てメタリック塗装となります。



ブラチナグレー



デルフトブルー



ソレントグリーン

EQUIPMENT



パワーシート(運転席／助手席) シートの高さ、前後へのスライド、リクライニングの角度を電動で無段階に調整可能。



電動スライドガラスサンルーフ チルトアップ機構付きの電動スライド式ガラスサンルーフを標準装備。



光軸レベリング装置 車体の姿勢変化に応じて、ヘッドライトの照射角度を調整、操作できます。



シートヒーター フロントシートにヒーターを内蔵。車内暖房にも、605の流儀が貫かれています。



キーレスエントリー センサーがルームミラーの近くにあるので、車外のどの角度からでもドアロックを開閉できます。



トリップコンピューター 走行中のデータ(外気温、平均速度など)をインストルメントパネルに表示します。



ラゲッジスペース 深くて広く、しかもすっきりしたラゲッジスペースもバカンスの国、フランスならではの美点です。

プジョー605 主要諸元

SV3.0	
型式	E-Z6
ハンドル	右
	左
トランスミッション	4速オートマチック
寸法・重量	
全長(mm)	4765
全幅(mm)	1800
全高(mm)	1425
ホイールベース(mm)	2800
トレッド 前(mm)	1525
後(mm)	1510
最小回転半径(m)	5.5
車両重量(kg)	1570
乗車定員(名)	5

エンジン	
型式	V型6気筒OHC
	ZPJ
内径×行程(mm)	93.0×72.7
総排気量(cc)	2963
圧縮比	9.5
燃料供給装置	電子制御インジェクション
最高出力(ps/rpm)	170/5600
最大トルク(kg・m/rpm)	24.5/4600
燃料タンク容量(ℓ)	80

動力伝達装置	
クラッチ形式	3要素1段2相形
1速	2.316
2速	1.263
3速	0.898
4速	0.666
後退	2.589
最終減速比	4.277

駆動方式	前輪駆動
ステアリング形式	ラック&ピニオン
	(パワーアシスト付)

ブレーキ形式	前	ベンチレーテッドディスク
	後	ディスク

サスペンション(電子制御式)	
前輪	マクファーソン式
	(コイルスプリング、アンチロールバー付)

	後輪	ダブルウィッシュボーン式
		(コイルスプリング、アンチロールバー付)

タイヤ	205/65 R 15 94V
ホイール	6.5J×15

プジョー605 純正アクセサリ

GPSナビゲーションシステム	CDオートチェンジャー
オーディオリモートコマンダー	(以上SONY製)
愛車セット	(エマーゲンシーキット・カーケアキット)
車載工具セット	(フランス FACOM製)
ステアリングホイール	(MOMO製)
ドアデフレクター	サンルーフデフレクター
マッドガード	
ハーフシートカバー	リアコーナーセンサー
(その他の商品、価格等詳細はアクセサリカタログをご参照下さい。)	

プジョー605 主要装備

SV3.0
快適装備
フルオートエアコン (花粉フィルター 装備)
CDチェンジャーコントローラー付
AM/FMカセットステレオ (10スピーカー)
オーディオステアリングコラムリモコン (6方向スイッチ)
クルーズコントロール
車速感应式パワーステアリング
チルト&テレスコピックステアリング
熱線入りリモコンドアミラー
ワンタッチパワーウインドウ (ドライバー側)
集中ドアロック
キーレスエントリー

インストルメントパネル
スピードメーター&タコメーター
油温計
水温計
シフトポジションデジタルインジケーター
デジタル表示燃料計
ライト消し忘れ警告ブザー
イルミネーションコントロール
本皮革巻き4本スポークステアリング (エアバッグ内蔵)
デジタルクロック&トリップコンピューター
光軸レベリング装置

インテリア
サンバイザー 照明付バニティーミラー 装備
ドアアームレスト
防眩式ルームミラー
ルーム/マップランプ
リアサンシェード

シート
レザーシート
パワーシート (フロント)
ヒーター付フロントシート
ランバーサポート付フロントシート
前後調整機構付ヘッドレスト
リアセンターアームレスト (トランクスルー)
フロントシートベルト ELR3点式 (プリテンショナー付)
シートベルトハイトアジャスター (フロント)
リヤシートベルト ELR3点式

ポケットリア
グローブボックス (照明付)
フロントドアポケット
センターコンソール
トランクルームランプ

エクステリア
ティンテッドグラス
間欠ワイパー (時間調整付)
ハイマウントストップランプ
リヤウインドウデフォグガー
電動スライドガラスサンルーフ (チルトアップ機構付)
サイドプロテクションモール
ハロゲンヘッドランプ
フロントフォグランプ
リヤフォグランプ
ヘッドライトウォッシャー

その他
アンチロックブレーキシステム
サイドインパクトバー
アロイホイール

DIMENSIONS

